

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|------------------|----|---|----|---------------|-----|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 定員を遵守し、スペースの確保をしている。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | 基準に沿って、配置をしている。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | | ○ | | 事業所は1階に位置し階段はないが、施設内に構造上、段差が生じる箇所がある |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | | 朝と夕方にミーティングを行い、現状の把握と次の目標について会議を開催している。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 令和5年4月にアンケート実施。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | 令和5年4月に配布したアンケートを集計し、同年5月にホームページにて公開している。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | ○ | 未実施。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 社内研修の実施と、外部研修への参加の実施。 |
| 適切な 支援の 提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 6か月毎に保護者と面談を行い、課題やニーズの聞き取りを踏まえて作成をしている。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | 法人共通のプログラムを運用している。子供の支援課題の可視化を行い、新課題の共有を図っている。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | 児童の特性に合わせた活動を取り組むことができるようにミーティング等で立案している。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | 新たなプログラムを取り入れるためにミーティング等で話し合いをおこなっている。 季節に合わせた工作・イベントなどを発案している。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | 日々のミーティングにて職員間で児童の課題を共有をおこなっている。 一人一人の特性を理解を深め、状況をイメージしながら、課題を設定し、支援をおこなっている。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 児童発達支援に関しては、個別活動を主にプログラムに取り組み、個別活動の計画を作成している。 放課後等デイサービスは、個別活動、集団活動の両方を取り組み、計画を作成している。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | 毎朝のミーティングにおいて支援内容や留意事項等や役割分担等の確認をおこなっている。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | 業務終了後の振り返りの時間と、申し送りノートを活用し、情報共有をおこなっている。 |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|--|---|---|
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | サービス提供記録や法人独自のプログラムへの記録を残し、都度検証・改善を行っている。 |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 6か月毎の保護者面談により情報を更新し、日々のミーティング等で情報共有を行い、見直しをしている。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか | ○ | | | 臨床心理士のモニタリング・ケース会議におけるアドバイスを基に個別支援計画を作成。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | 管理者・児童発達支援管理者が主に参加している。 |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ | | | 幼稚園、保育園からの送迎を行っていない。保護者様を通じて、情報共有をおこなっている。担当者会議への参加や、課題の大きい児童に対しては、自治体と共に学校との密な連絡がとれる関係を築いている。令和4年6月からトライアングルサポートネットワーク事業を実施。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | ○ | 現状、医療ケアの必要な児童が通所していない。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | 保育所等訪問支援員の方の話や保育園の先生からの記録を確認し、情報共有をおこなっている。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | | ○ | 児童発達支援に関しては、支援内容等の情報を提供している。現状、障害福祉サービスへ移行する年齢の児童が通所していない。今後に向けて就労移行支援事業所とうと情報の交換をおこなっている。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | 児童部会や子ども家庭支援センターと情報交換をしている。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | ○ | 公園やコミュニティーセンターの利用はしているが、意図的な交流の場は設けていない。 |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | 主に管理者・児童発達管理責任者が参加している。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | 連絡帳やお迎え時に情報共有をおこない、共通理解を深めている。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○ | | | ペアレントトレーニングを基盤とした相談援助をおこなっている。 |
| 保護者への説明 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | | 契約面談時に読み合わせをおこない、内容の確認をおこなっている。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | | 連絡帳やお迎え時に各保護者様からの聞き取りに対し、口頭や電話で相談援助をおこなっている。必要に応じて、定期以外の面談の実施も行っている。 |

| | | | | | | |
|---------------------------------|----|---|---|---|--|--|
| 員 任 等 | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ○ | | | 令和4年10月に保護者会を実施。 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 苦情相談窓口（管理者）を設け、都度迅速に対応し、再発防止策の提示をおこなっている。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 毎月GreenApple通信を発行している。また、ホームページ、インスタグラムでも活動の様子を発信している。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | | 当日のスケジュールボードを用意し、見通しがつくようにしている。発達段階にあわせ、絵カード等の必要な伝達方法も用いている。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | ○ | | | ハロウィーン等のイベントを行う際は、近隣のお店に協力してもらっている。 |
| 非 常 時 等 の 対 応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | | 年2回の防災訓練やミーティングを通して周知している。保護者様へは、契約時に説明し、事業所に保護者閲覧用の資料として配置している。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | | 毎年5月11月に実施。 訓練前に紙芝居やクイズなどを取り組むことによって児童の理解を深めている。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | | 内部研修を実施している。 |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | | ○ | | 虐待防止マニュアルにて規定を定めている。 現状対象事業所なし。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | | アセスメントシートにて保護者からの申し出により対応している。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | | ヒヤリハット事例が発生した場合、迅速なミーティング及び報告書の回覧により共有している。 |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 |
|------------------|----|--|----|---------------|-----|-------|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。または限られたスペースを工夫し有効利用しているか | 19 | 2 | | 5 | ・室内活動以外に外活動も取り組んでくれるため、感謝している。 |
| | 2 | 施設内、車両は整理整頓がされているか | 23 | | | 3 | |
| | 3 | 事業所の感染症対策意識に対し、満足しているか | 21 | 4 | | 1 | ・コロナも5類になるためマスクを取ってよいかと思っている。 →令和5年5月8日に行政からお知らせがあり、マスクの着用については自己判断ということになりました。 |
| | 4 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 17 | 4 | 1 | 4 | ①心理士、OTなどの相談員が勉強会などをして下さると良い。 ②先生方の細かい情報がないため、専門性が分からない。 ③数カ月単位で先生が入れ替わるため、不安を感じる。 →3施設間で定期的に人事異動を行うことがございます。 |
| | 5 | 保護者及び子どもへの職員の対応は適切だと感じているか | 25 | 1 | | | |
| | 6 | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 8 | 4 | | 14 | |
| 適切な 支援の 提供 | 7 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか | 26 | | | | |
| | 8 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 24 | 1 | | 1 | ・DVDや映画などは、自宅で雨の日に仕方なくするので、デイではない方が助かります。 →送迎などで室内での支援者が少ない時などに活動の合間の休憩として、DVDの時間を設定させていただく場合がございます。 |
| | 9 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 7 | 3 | | 16 | ・約2年間利用しているが、わからない。 →公園やコミュニティーセンターを使用することがありますが、意図的に関わりを持つ活動を現在は、取り組んでおりません。 今後、関わりが持てるように考えていきます。 |
| 保護者への 説明等 | 10 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 25 | | | 1 | |
| | 11 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 24 | 2 | | | ・毎回その日の様子を話してくれるのでありがたい。 |
| | 12 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 24 | 1 | 1 | | ①放課後等デイサービスの紹介をしてほしい。 →モニタリングの面談時に詳しくご説明させていただきます。 ②悩んでいた時に面談をしてくれて助かった。 |
| | 13 | 保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 8 | 7 | 3 | 8 | ①平日の午前中開催されていたため、参加者は少なめであったが、参加してとてもよかった。また、参加したいと思っている。 ②保護者同士の連携をしたことがない。 |
| | 14 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 16 | 1 | | 9 | ①苦情がない。 ②苦情を聞いたことがない。 ③どのような見られ方をしているのかわからないため、少し不安を感じる。 |
| | 15 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 23 | 2 | | 1 | |
| | 16 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 18 | 3 | | 4 | ・発信は、紙面ではなく、ホームページの内容があるかは、不明である。 →GreenApple通信やインスタグラム、ブログなどで様子をお伝えさせていただいております。 |
| | 17 | 個人情報に十分注意しているか | 22 | 1 | | 3 | ・たまに間違った書類が届くことがある。 →配布物の確認を改めて徹底いたします。 |
| 非常時 等の 対応 | 18 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 21 | 3 | | 1 | |
| | 19 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練が行われているか | 18 | 3 | | 5 | |
| 満足度 | 20 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 25 | 1 | | | ①グリーンアップル行くよと声をかけると嬉しそうにしている。 ②グリーンアップルをととても楽しみにしている。 |
| | 21 | 事業所の支援に満足しているか | 24 | 2 | | | ①いつも感謝している。 ②先生達が優しく温かいばかりで、安心して預けられている。 ③いつも細やかに対応してくれて、安心してお願いしている。 ④いつも暖かい支援に感謝しております。 |